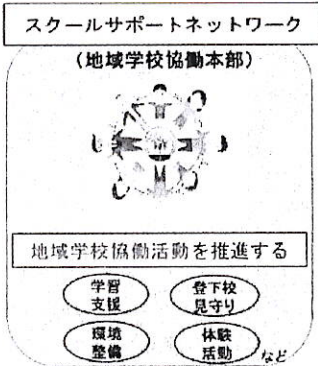


常盤北小スクールサポートネットワーク通信

令和5年3月24日 さいたま市立常盤北小学校 第1号

<子どもたちの健やかな育ちを、地域で支えるネットワーク>



さいたま市では、学校を「核」に、保護者や市民、地域の様々な団体・企業等が連携を図りながら、子どもたちが地域の中で健やかに育まれる環境を創っていくための、「スクールサポートネットワーク (SSN)」事業を推進しています。

常盤北小学校でも、PTA や自治会、青少年育成会等との連携の他、読書ボランティアや防犯ボランティアによる日常のご支援、地元商店等によるまち探検へのご協力、社会福祉協議会による車椅子体験、箏・オーボエ・太鼓教室等の授業支援、放課後児童クラブやチャレンジスクールによる放課後児童の受け入れ、校庭等開放団体による校庭・体育館の環境整備等、様々なご支援・ご協力をいただいています。

また、PTA や自治会、防犯ボランティア、「子どもひなん所 110 番の家」に登録いただいている地元企業等で構成する、「学校安全ネットワーク協議会」によって、地域ぐるみで子ども達の安全を確保するための活動もすすめていただいております。

<あいさつ運動へのご協力をお願いします！>

本年度から本格実施となったコミュニティ・スクールでは、常盤北小学校、常盤小学校、常盤中学校の3校が連携して、常盤地域全体で子ども達に「コミュニケーションカ」を付けるための「あいさつ運動」に取り組んでいます。特に、常盤中学校交差点から針ヶ谷4丁目交差点までの通りを「あいさつ通り」として、地域にお住まいの皆さんや会社に勤務する皆さんが、お互い日常的にあいさつを交わすことで地域の結びつきが強まり、それが結果的に子ども達を犯罪や事故から守っていくことにもなると考えています。

また、「あいさつ」を通して子ども達が、「地域」という社会の中で生活している一員なのだという意識につながっていただければと思っています。ご家庭でも、お子さんとそんな話しながら、今一度「あいさつ」の大切さを話し合ってみてはいかがでしょうか。

<常盤北小学校学区の「ヒヤリハットマップ」を更新しました>

学区内の危険と感じられる場所(ヒヤリとした地点)を掲載した「ヒヤリハットマップ」が今年度更新となりました。更新にあたってはPTAのご協力をいただき、通学路の危険個所の全面的な点検を実施し、34カ所の改善すべき点を区に要望いたしました。区では要望を受け、路面表示や交通標識の交換等を順次進めています。

また、「子どもひなん所110番の家」や「AED設置場所」も新たに追加し、更新された「ヒヤリハットマップ」を各家庭や地域に配布いたしました。子どもたちと危険な個所について確認をしていただければと思います。

<防犯ボランティアと交通指導員を募集しています。>

朝の登校時や下校時の児童見守り、ご都合の良い時のパトロールにご協力いただける「防犯ボランティア」を募集しています。また、朝の児童登校時等に交通安全指導をしていただく、市の「交通指導員」も募集しています。防犯ボランティアは、活動保険によってご本人の傷害補償(3百万円まで)や対人・対物の賠償責任補償(3億円まで)の対象となります。また、交通指導員には月額7000円と日額1000円の手当が支給されます。

<わんわんパトロールを募集しています。>

本校では、防犯ボランティア活動の一環として「わんわんパトロール」に協力していただける方を募集しています。登録していただき、散歩の際にリードにつける反射表示(リードボン)やワンちゃん用バンダナ、帽子、ベスト等のいずれかを着用していただくことで、防犯ボランティア活動保険により、犬が、人や他の犬に噛みつくなどして怪我を負わせた場合にも補償対象となります。

「防犯ボランティア」、「交通指導員」、「わんわんパトロール」にご協力していただける方は、下記までお問い合わせください。

常盤北小学校 048-825-6336 担当：学校地域連携コーディネーター

